

第1部 写真で振り返るサミット

2016年のG7サミット開催地に決定！！

平成27年6月5日

平成27（2015）年6月5日、安倍総理大臣から、三重県志摩市でのG7サミット開催決定が発表されました。



市役所1階ロビーにて、開催決定を祝い万歳三唱





発表当日は、見たこともない多数の報道陣が市役所に集まりました。

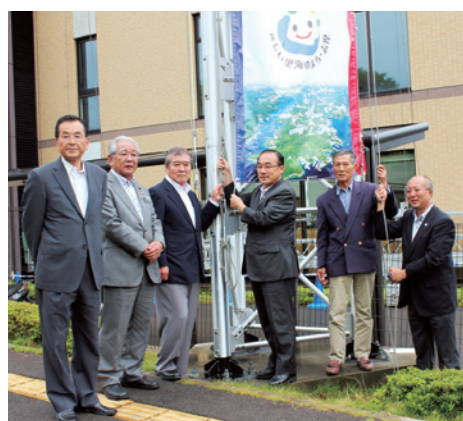


志摩市の歓喜は、全国ニュースでも取り上げられました。

伊勢志摩サミット市民会議の設立

平成27年7月3日

官民一体となりオール志摩で取り組みを進めるべく、多分野にわたる各種団体・企業からなる「伊勢志摩サミット市民会議～光輝く志摩づくり会議～」を立ち上げました。



会長には大口市長(当時)、副会長には山崎市自治会連合会長、坂下市商工会長、西尾市観光協会会長が就任しました。

具体的な取り組みの検討・実施を行うための組織として、市民会議内に3つの部会が置かれ、それぞれの部会長に市民会議の副会長が就任しました。



ひらかれた観光地づくり部会



未来に続く志摩づくり部会



まちの雰囲気づくり部会

志摩高校美術部カウントダウンボード制作

平成27年9月17日

「志摩らしさ、賢島をイメージできる」というテーマに基づき、アイデア出しから完成まで、夏休みを返上して、美術部員全員で協力してカウントダウンボードを制作しました。



美術部員全員で除幕式に参加



安乗地区住民によるウェルカムボード制作

平成27年9月19日

サミット開催250日前の9月19日、安乗地区で開催された小中合同大運動会で、地区の若者たちを中心に住民が協力して、ウェルカムボードを制作しました。



安乗埼灯台をモチーフに、前面に安乗の人形芝居を描いたウェルカムボード。
完成後、市役所1階に設置され、来訪者を出迎えました。

サミットの集い ～音と舞の共演～

平成27年11月8日

サミット開催200日前を記念し、「サミットの集い～音と舞の共演～」と題した、市民参加型イベントを阿児アリーナで開催しました。



イベントオープニングに行われた市食生活改善推進協議会の協力によるG7スूपのふるまいは、開始15分で配布終了となるほど盛況でした。



市社会福祉協議会の施設利用者のみなさんが制作したウェルカムボードも展示しました。



市内で活動するグループによる、太鼓やダンス、吹奏楽の演奏等で会場は盛り上がりました。



市民会議の役員による紅白の餅まきで終了しました。

しま国際交流フェスティバル

平成27年11月15日

サミットの集いに続き、翌週にも開催200日前記念として、市国際交流協会主催の「しま国際交流フェスティバル」が、サミット応援イベントと位置付けて開催されました。



市国際交流協会により、ユニークなG7の顔出しパネルが制作され、お披露目となりました。



サミットに関する市民の疑問に答えていくQ & A 企画や、サミット各国の紹介など、イベントを通じて、周知・啓発活動が行われました。

「おもてなし大作戦」キックオフイベント

平成28年2月14日

開催100日前の時期をとらえ、サミットに向け、おもてなしの心を持って県全体で取り組んでいく「おもてなし大作戦」のキックオフイベントが、阿児ふるさと公園で開催されました。



イベントのオープニングを務めたマーチングAGO



伊勢志摩サミット三重県民会議会長である鈴木知事の掛け声で大作戦がスタート



小椋久美子さんが「おもてなし大使」として参加



志摩市特産のあおさ汁のふるまい



会場となった阿児ふるさと公園芝生広場には、市内外から多くの人が集まりました。



参加団体の活動PRや小椋さんとのじゃんけん大会なども行われました。

市内一斉清掃活動

平成28年2月14日

おもてなし大作戦のキックオフを受けて、市民会議では市内一斉清掃活動を実施。約2,000人の参加者が、市内17か所の会場に分かれ清掃活動を行い、約5トンのごみを回収しました。



メイン会場となった阿児ふるさと公園での出発式





志摩市まるごとおもてなしムーブメント

平成28年2月20日～21日

市内の若者で組織した実行委員会により、開催100日前記念イベント「志摩市まるごとおもてなしムーブメント」と題して、5会場に分かれ、それぞれ特色あるイベントが企画・実施されました。



磯部会場「ザ・いそべ市」（磯部ふれあい公園体育館）



大王会場「大王町大鍋会議」（波切漁港）



志摩会場「賢島から美珠を通して志摩町へ!おもてなしとカウントダウン in SHIMA」(和具小学校体育館)



阿児会場「AGOサミットフェス」(志摩市商工会館)



浜島会場「2016浜島ふれあい綱引大会」(浜島B & G海洋センター)

50日前記念イベント「アワビ稚貝放流」

平成28年4月2日

サミット開催50日前を記念して、波切漁港に鳥羽志摩の海女さん約100人が集まり、三重ブランドであるアワビの稚貝を放流するPRイベントを開催しました。



波切神社宮司によるおはらい



鈴木知事からちびっ子海女さんに稚貝が手渡されました。



代表して、地元波切の海女さん11人が海へ稚貝を放流しました。



志摩町荒波太鼓の演奏で海女さんたちを送り出しました。



志摩市特産のおおさ汁で体を温めました。

花いっぱいおもてなし運動1

平成28年4月9日・23日

開催50日前から市内で「花いっぱいおもてなし運動」を展開。4月9日には、市役所でスタートセレモニーを開催しました。



市役所には、あこや貝をモチーフとしたフラワーパネルを設置



近鉄鷺方駅南口には、
歓迎の意を表すフラ
ワーパネルを設置



4月23日には、道の駅「伊勢志摩」付近の国道167号沿いに150mにわたりフラワーバスケットを設置